

整形外科を受診の患者さんへ

当院は、公益社団法人 日本整形外科学会症例レジストリー（JOANR）に参加しています。

日本全国の手術情報を登録し、集計・分析することで医療の質の向上に役立て、患者さんに最善の医療を提供することを目指すプロジェクトです。

2020年4月から当院整形外科に入院手術された患者さんの臨床データを登録させて頂き、整形外科医療の質の評価に役立てることを目的としています。

JOANR では運動器疾患に対するほぼすべての手術を網羅的に登録し大規模データベースを構築します。人工関節手術や関節鏡視下手術に関しては領域に特化した詳細な情報が登録され、今後は他の専門領域特異的な情報登録も行われることが見込まれています。また、2021年度からは本登録データは専門医制度への利用も可能になります。さらに、将来的には保存治療や検査など運動器疾患医療を幅広く網羅していく予定です。

JOANR に登録されたデータは、次のような形で利活用されます。データの利活用は原則的に日本整形外科学会員に限られますが、医学的・人道的な観点からその情報を製造販売企業および審査機関と共有するため、あるいは医療の進歩や安全性向上を目的とした医療機器の開発や改良のために他の機関に提供されることがあります。その際には日整会内に設けられる JOANR 運営を担当する委員会で妥当性の審議を行い、必要であれば日整会倫理委員会に審査を付託いたします。

この研究についてご質問がございましたら、担当医にお問い合わせください。